

適用規格							
定 格	使用温度範囲 	-40℃～ +105℃（注1）		保存温度範囲		-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）		保存湿度範囲		40% ～ 70%（注3）	
	適合コネクタ	DF59-3S-2V(**)	電 流		3 A		
			電 圧	規格	AC/DC 230V		
UL/C-UL				AC/DC 29.9V			
			TÜV	TBD			
性 能							
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。				○	○
電氣的性能	接触抵抗 	DC6V 以下、100mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。		50 mΩ 以下		○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ 以上		○	—
機械的性能	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。		①接触抵抗：50mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
環境的性能	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）		①接触抵抗：50mΩ 以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）				○	—
備考							
(注1) 通電時の温度上昇を含む。							
(注2) 結露のないこと。							
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。							
	△の数	訂正記事		設計		検図	
	2	DIS-H-00002838		TS. KUMAZAWA		TS. FUKUSHIMA	
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。				承認		KI. AKIYAMA	
				検 図		OM. MIYAMOTO	
				担 当		KT. ISHII	
				製 図		KT. ISHII	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番		SLC-330594-50-01	
	製品規格表			製品名		DF59-3P-2FC (50)	
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL667-0007-7-50	
							1/1